



▲図書館裏の池の遊歩道が大きく崩落(梨池)



▲町内の各企業や店舗も大きな被害



▲大きく波打つ道路(笠石)



▲避難所では多くの町民が不安を抱え避難生活を送っています(公民館)

東北関東大震災 3月11日当日の記録

午後2時46分	地震発生 震源地宮城県 町議会予算審査特別委員会開会中 沖M9.0
午後3時00分	磐石町地震災害対策本部設置 第1回対策本部開催 各担当部署における被害状況調査、避難所確保のための集会所等の状況確認、消防団との各地域被害状況調査の実施
午後3時12分	倒壊家屋の情報 町内で多数の住宅倒壊を確認
飯沼成田・後田立体交差通行不能	高加圧の最上部で断絶 通行不能
午後3時20分	避難場所指定 一小体育館被害のため、夏瀬所として指定できず、磐石1区集会所ほかを避難所として確保、避難者を誘導
午後3時37分	避難場所指定 磐石防災センターほかを避難所として確保、避難者を誘導
午後4時05分	町上水道断水 防災無線で周知、旭町・旭町浄水場を給水所へ
午後5時00分	第2回災害対策本部 町内全域で避難所を開設 合計20カ所を指定 震災協定により、町内事業所より翌日以降の食料等の確保
午後5時20分	防災無線放送 けが人情報 町民プール監視員ほか
午後6時00分	第3回災害対策本部 避難所における炊き出しにより食料の配布
午後7時00分	第4回災害対策本部 1区集会所の病人のケア
午後8時00分	第5回災害対策本部 各地区民生委員における要援護者安否確認実施
午後9時25分	第6回災害対策本部 停電、駅前地区内
午後9時50分	駅前地区停電 停電 1時間 赤ちゃん用の水、お湯、ポットの確保 町内の地震被害(道路、歩道施設部)の確認と通行の安全確保を指示
午後10時50分	第7回災害対策本部 避難所について(運営方法、物資配給方法など)協議 給水施設の復旧状況について、旭町、飯沼、成田各浄水場の被害情報確認、旭町浄水場の被害甚大との報告、復旧まで長期間との見通し
午後11時00分	第8回災害対策本部 避難所対応について、翌日以降の食料、水の確保、応急対策を協議 住民の安全確認、一人暮らしの安全確保、各地区の被害情報の収集を依頼 水道復旧、道路の早期復旧を指示

※以降、磐石町地域防災計画をもとに活動中



▲住宅地にも大きな亀裂が生じ家屋が真っ二つに(不陽沼)



▲JR磐石駅も壊滅的な被害に見舞われた



▲磐石一小の校舎も引き続き使用が困難なほどの被害



▲いち早く支援物資を直接届けていただいた岡山県網野町(友好都市)



▲液状化現象により地面が陥没し、水没した車両(駅前)



▲家が約50Mにわたって滑落(小栗山)



▲地形が変形するほどの約100Mの亀裂(深内)

### 3月11日発生 東北関東大震災 被害状況

■人的被害  
軽症者……………2名

■家屋被害  
全壊……………71棟  
半壊……………179棟  
一部損壊……………1,095棟  
(平成23年3月12日調)

先月11日に発生しました東北関東大震災により、磐石町全域がこれまで経験したことのない甚大な被害に見舞われました。

町といたしましても復旧に向け懸命に努力をしておりますが、被害の甚大さから町民の皆様への要求に答えられない部分があり、ご近所の方々や行政区などで助け合いながら、頑張っていたいただいていることに感謝を申し上げます。

また何よりもこの震災で犠牲者が出なかったことに安堵しております。

町では、地震直後に災害対策本部を設置し情報収集を始め、各行政区のご協力のもと町内21カ所の集会所等を家屋の倒壊又は倒壊等の恐れがある住民と福島第一原発事故で避難された方々の避難場所として設けるとともに、道路等の危険箇所の仮復旧を進めました。

ライフラインの一つである水道水については断水状況が続き、大変なご不便をおかけしました。今回の地震では3カ所ある浄水場の中でも中心である旭町浄水場に大きな損傷を受けると共に道路等に敷設されている配水管にも亀裂等が多数生じました。現在は仮復旧の状態で給水していることから完全復旧までご不便をかけることもありますのでご理解をお願いいたします。

町の職員も不眠不休で職務に励んでおりますが、避難所をはじめ、車の中などで長い生活を強いられ、辛抱強く復旧を待っていただいた町民の皆様のご協力に対しまして、深く感謝を申し上げます。第2期であります。笑顔あふれる磐石を再び取り戻すために皆様とともに頑張ってくださいと思います。

磐石町長 遠藤 泰平